



通知番号

徴収猶予申請書

富士河口湖町長 殿

地方税法附則第15条第2項の規定により、以下のとおり徴収の猶予を申請します。

1 申請者名等							
申請者	住所所在地	電話番号 () 携帯電話 ()			申請年月日	令和 年 月 日	
	氏名称	生年月日(申請者が法人の場合不要です) M・T・S・H 年 月 日			添付必要書類	<ul style="list-style-type: none"> ・財産目録 ・収入が確認できる書類(給与明細、決算書等) ・預金通帳、現金出納帳等の写し 	
納付又は納入すべき税	年度	税目	期別	税額	本税以外(延滞金等)	納期限	猶予を希望する期間
				円		・ ・	納期限の翌日から ・ ・ まで 月間
						・ ・	納期限の翌日から ・ ・ まで 月間
						・ ・	納期限の翌日から ・ ・ まで 月間
						・ ・	納期限の翌日から ・ ・ まで 月間
						・ ・	納期限の翌日から ・ ・ まで 月間
						・ ・	納期限の翌日から ・ ・ まで 月間
合計			① 0	② 0			
申請を希望する事由				<input type="checkbox"/> 災害・盗難など <input type="checkbox"/> 病気・負傷 <input type="checkbox"/> 事業の休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業の著しい損失 <input type="checkbox"/> その他()			
新型コロナウイルス感染症等の影響	有	(影響有の内容) <input type="checkbox"/> イベント等の自粛で収入が減少 <input type="checkbox"/> 外出自粛要請で収入が減少					
	無	<input type="checkbox"/> その他()					

2 猶予額の計算								
(注) 事業収入の減少等の事実があることを証する書類(売上帳、給与明細、預金通帳等)を添付してください。								
(1) 収入の減少の状況等								
前年同月と比べて収入の減少率が大きい月の収支状況を記載してください。								
収入	項目	当年(直近6ヶ月中の3ヶ月間)			前年同月			収入減少率 $1 - \frac{③}{⑥}$ $1 - \frac{④}{⑦}$ $1 - \frac{⑤}{⑧}$ のうち最大のものを記載 %
		令和 年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	
	小計	③ 0	④ 0	⑤ 0	⑥ 0	⑦ 0	⑧ 0	
※職員記入欄 <input type="checkbox"/> 事業収入の減少等の事実があることを証する書類(売上帳、給与明細、預金通帳等)								
(2) 当面(6ヶ月)の収支状況等(臨時収入、臨時支出等が見込まれる場合は含めて記入してください)								
年 月	①総収入金額(見込)	②総支出金額(見込)	差 額 (① - ②)					
年 月	円	円	0 円					
年 月	円	円	0 円					
年 月	円	円	0 円					
年 月	円	円	0 円					
年 月	円	円	0 円					
年 月	円	円	0 円					
計	0 円	0 円	0 円 ⑨					
(注) 売上などを「収入」に、仕入、販売管理費/一般管理費、借入金返済などを「支出」に記入ください。なお、減価償却費など、実際に支払を伴わない費用などは「支出」に該当しません。また、申請者が法人の場合は、生活費は「支出」に該当しません。								

※事後処理 管理システム入力 (/) COKAS入力：発行不要・口振確認処理 (/) 付箋処理 (/) 納付書発行 (/)

(3) 現金・預貯金残高		※職員記入欄 <input type="checkbox"/> 一時納付・納入が困難であることを証する書類(預金通帳、現金出納帳等)			
	金額		金額		
現金	円	預貯金	円	現金・預貯金の 合計(⑩)	0 円

(4) 納付可能金額(※)					
⑨ (当面の収支見込額) + ⑩ (現金・預貯金残高) =	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">納付可能金額(⑪)</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">0 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">(マイナスの場合は0)</td> </tr> </table>	納付可能金額(⑪)	0 円		(マイナスの場合は0)
納付可能金額(⑪)	0 円				
	(マイナスの場合は0)				

(5) 猶予を受けようとする金額										
<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">(①+②)納付・納入すべき税</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; padding: 5px;">0 円</td> </tr> </table>	(①+②)納付・納入すべき税	0 円	-	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">(⑪)納付可能金額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; padding: 5px;">0 円</td> </tr> </table>	(⑪)納付可能金額	0 円	=	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">猶予額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; padding: 5px;">0 円</td> </tr> </table>	猶予額	0 円
(①+②)納付・納入すべき税										
0 円										
(⑪)納付可能金額										
0 円										
猶予額										
0 円										

担 保	(猶予希望額が100万円を超えるときには、担保を提供していただく場合がございます。)
-----	--

3 同意事項

私は、町税以外の保険料等の徴収猶予を受ける際、本書面及び添付書類を担当部署の申請に使用されることに異議申し立てしないことを約束します。

徴税の徴収猶予を受ける分は、口座振替を停止することに同意します。

※上記の取り扱いは本申請書による申請が許可された場合に限りです。

氏名 _____

税理士 署名押印	印	電話番号 <input type="checkbox"/>	税理士法第30条の書面提出有
-------------	---	----------------------------------	----------------

(※) 《「納付可能金額」とは…》

当面(向こう6か月分)の事業資金・生活費等を超える現金・預貯金をお持ちの場合、その超えた金額については、「納付可能金額」として納期限までに納付していただく必要があります。

- 申請頂いた内容の審査に当たり、職員が電話等で内容確認を行うことがあります。**
- 本件の猶予申請の許可又は不許可の結果については、通知書でお知らせします。